

India Weekly

2020年3月23日



(対象期間：2020/3/16～2020/3/20)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年3月20日)



【株式市場】

週初から新型コロナウイルス感染拡大への警戒感を背景に、世界の株式市場が大幅に下落する中、インド株式市場も大きく下落して始まりました。20日は世界各国の政府・中央銀行が、新型コロナウイルス感染拡大による経済への影響を抑えるための対策を発表したことで、投資家心理が改善しインド株式市場も上昇しましたが、週間では大幅な下落となりました。

2020/3/13	2020/3/20	変化率
34,103.48	29,915.96	-12.28%

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年3月20日)

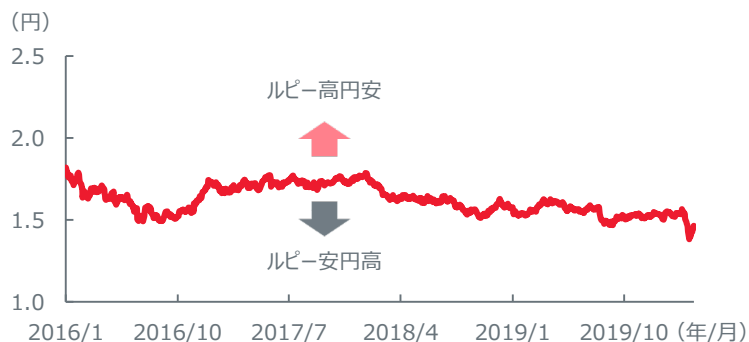


【債券市場】

週初は、インド準備銀行（中央銀行、RBI）が会見を行うと報じられ、利下げへの期待感からインド10年国債の利回りは低下（価格は上昇）しました。しかしながら、会見では追加のLTRO（長期資金供給オペ）や通貨スワップの実施など流動性供給について発表されたものの、利下げは実施されませんでした。失望売りから利回りの低下幅は縮小したものの、週間で利回りは低下しました。

2020/3/13	2020/3/20	変化幅
6.322	6.259	-0.063

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年3月20日)



【為替市場】

RBIが発表した通貨スワップや輸出企業による米ドル売りを背景に、ルピーは対米ドルで上昇する場面もありましたが、新型コロナウイルス感染拡大への警戒から世界的にリスクオフの動きとなり、週間では対米ドルで下落しました。一方で、円が対米ドルで大きく下落したため、対円でルピーは上昇しました。

2020/3/13	2020/3/20	変化率
1.436	1.464	+1.95%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。